

当別町農業DX化業務委託特記仕様書

本仕様書は、当別町（以下「甲」という。）が実施する当別町農業DX化業務委託に関して必要な事項を定めるとともに、受託者（以下「乙」という。）が実施しなければならない事項を定める。

1 委託業務名

当別町農業DX化業務委託

2 業務目的

令和6年6月に策定した第2期当別町農業10年ビジョンでは、農業産出額の増加に向けた重点施策の一つに「スマート農業」を位置付けている。

担い手不足や生産コスト上昇など農業情勢が厳しさを増す中、農業10年ビジョンに掲げる経営目標の実現に向けて、生産から流通までのDX化を推進し、農家労働力の負担軽減による作付面積の拡大、計画出荷による販売額の拡大等の経営改善及び新規作付者の拡大を図る。

令和8年度については、令和7年度から令和9年度までの3か年にわたる取り組みの2年度目として、令和7年度に実施した「当別町農業DX化推進事業」の実証を基に、ブランド品目である花きを中心に、令和10年度の実装を目指した、複数のデジタル技術を活用した実証に取り組む。

3 業務期間

契約締結の日から令和9年2月26日まで

4 業務内容

本業務の内容は次のとおりとする。

(1) 花き共選施設における効率的な自動選別機の実装に向けた実証

画像解析を活用した自動選別機の実装に向けて、次の取り組みを行う。

ア 実証内容

- ① 熟練職員の選別作業や出荷規格の判断を可視化し、出荷規格のAIモデルを作成する。
- ② ①のAIモデルを搭載した自動選別機を試作し、実証・検証を行う。
- ③ ②の結果を参考に、令和9年度に実証・検証を行う自動選別機の試作品の概算設計を作成する。

イ 実施場所

北石狩農業協同組合花卉共選場（石狩郡当別町字上当別2105-1）

ウ 対象品目

ひまわり

(2) 花き経営における経営改善支援サービスの実装に向けた実証

生成A I等の先端技術を活用した経営改善支援サービスの実装に向けて、次の取り組みを行う。

ア 実証内容

- ① 経営改善支援サービスの試作品の実証・検証
- ② 栽培データの収集・蓄積
- ③ 経営データの収集・蓄積
- ④ 販売データの収集・蓄積

イ 対象者及び対象品目

ア②の対象者は花卉生産者3戸程度とし、対象品目はユリとする。

(3) 花きの販路拡大に向けた海外輸出マーケティング

ア 実証内容

- ① 花きの海外輸出に当たり必要となる手続きや、物流面・制度面における課題を対象国ごとに整理し、対応策の検討を行う。
- ② 対象国における、花きの需要やPR等に関するマーケティングを行う。

イ 対象国

香港を含む2か国以上

(4) その他関連業務

本業務の目的に寄与する事業案があれば提案すること。

5 成果報告

- (1) 業務報告書 一式
- (2) 電子データ 一式 (CD-R)

6 乙の責務

- (1) 乙は、業務の遂行上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。
- (2) 乙は、本業務の全部又は主要な部分を一括して第三者に委託してはならない。ただし、あらかじめ甲の承認を得た場合はこの限りではない。また、再委託に関するすべての責任は受託者が負わなければならない。

7 疑義

本仕様書に記載のない事項及び疑義が生じた場合は、甲と乙が協議のうえ、乙は甲の指示に従い業務を遂行するものとする。

8 資料管理

本業務において甲から貸与される資料等について、乙は資料等の重要性を認識し、資料等の破損、滅失及び盗難等事故のないように取扱い、使用後は速やかに返却するものとする。

9 成果品検査

乙は、本業務完了後、甲の検査を受けるものとし、甲から本業務に適合しないものとして修正の指示があった場合は、速やかに修正を行うものとする。